

平成29年12月13日
東海旅客鉄道株式会社

在来線駅に駅ナンバリングを導入します

当社では、訪日外国人のお客様に対して、「スマートEX」の海外でのサービス展開、周遊きっぷの海外発売などを行っています。また、あわせて、通訳機能等を備えたタブレット端末などを活用することで、訪日外国人のお客様へのご案内を充実させてまいりました。

このたび、訪日外国人のお客様が、当社線をよりわかりやすく、安心してご利用いただけるように、在来線の駅に駅ナンバリングを導入し、更に案内を充実してまいります。



駅ナンバリングの表記例



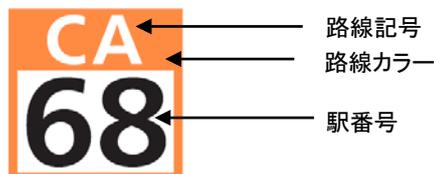
ホーム上の駅名サイン（イメージ）

1. 対象駅（別紙）

- ・TOICAエリアを中心とする170駅（※1）
 - ・訪日観光で人気の高い、中央本線、高山本線の6駅（※2） 合計176駅
- ※1 平成31年春にTOICAを導入予定の駅と熱海駅・国府津駅・米原駅を含む
※2 南木曾駅・上松駅・木曾福島駅・下呂駅・高山駅・飛騨古川駅

2. 表記方法

路線ごとに設定する路線記号（アルファベット2文字）・路線カラー、及び駅ごとに設定する駅番号（数字2桁）を組み合わせで表記



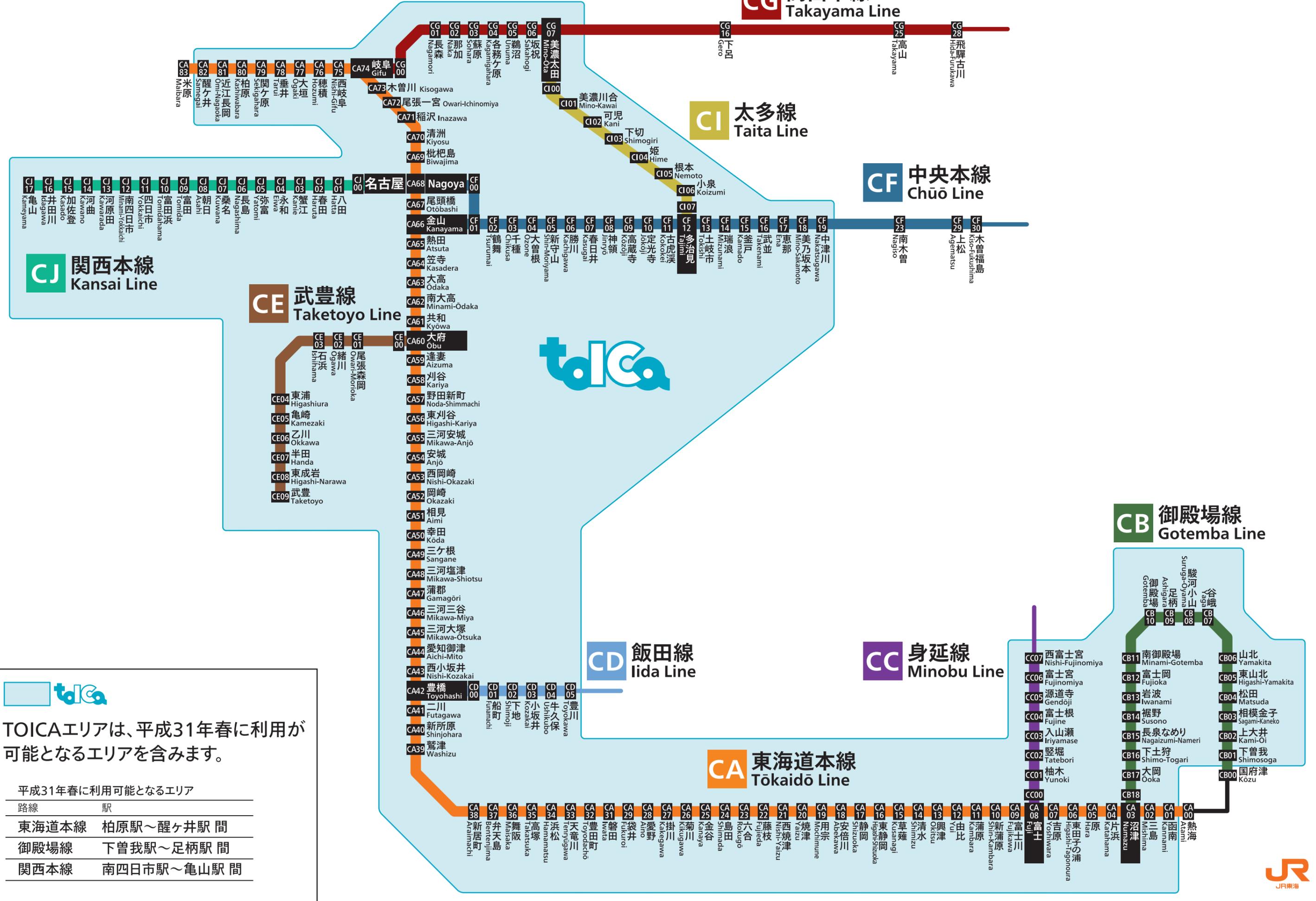
3. 表示箇所

- ・駅構内・・・ホーム上の駅名サイン、路線図（改札口、きっぷうりば）
- ・車内・・・路線図、英字テロップ等 ※一部の車両を除く

4. 導入時期

平成30年3月以降、順次導入

【別紙】駅ナンバリング一覧



TOICAエリアは、平成31年春に利用が可能となるエリアを含みます。

平成31年春に利用可能となるエリア

路線	駅
東海道本線	柏原駅～醒ヶ井駅 間
御殿場線	下曾我駅～足柄駅 間
関西本線	南四日市駅～亀山駅 間